



奈良県感染症情報

令和2年 第3週(1月13日～1月19日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ注意報発令中です!

今週の概要

- 病原体(ウイルス)検出情報(12月)
- 12月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	14.02	(19.13)	↗	↗	↗	→
2	感染性胃腸炎	6.62	(5.79)	→	↗	↘	↑
3	A群溶連菌咽頭炎	1.24	(1.76)	↘	↘	↘	↘
4	伝染性紅斑	0.76	(1.50)	→	→	↘	→
5	RSウイルス感染症	0.38	(0.59)	↘	↘	↘	↘

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告数は先週に比べて減少しましたが、流行は続いています。昨年10月～本年1月にかけて、保健研究センターで検査を行った結果、AH1pdm09型、AH3(香港)型、B型(ビクトリア系統)を検出しています。

感染性胃腸炎の報告数が増加しています。ノロウイルスは、患者の便から多量に排泄されていますので、おむつ交換後やトイレの後は、手洗いを徹底し、感染を防いでください。

十分な睡眠とバランスのとれた栄養摂取、人混み・繁華街への外出を控える、適度な湿度(50～60%)の保持、外出後の手洗いの徹底等により、感染予防を心がけましょう。

◆ 病原体(ウイルス)検出情報(令和元年12月) ◆

*ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
アデノ 1		1			感染性胃腸炎(1)
インフルエンザ AH1pdm09	1	2		1	インフルエンザ(4)
インフルエンザ AH3			1		インフルエンザ(1)
インフルエンザ B(ビクトリア系統)			1		インフルエンザ(1)
ライノ	1	2			アデノ疑い(1)、扁桃炎(1)、手足口病疑い(1)
ライノ A	1	5			気管支炎(1)、急性咽頭炎(1)、気管支肺炎(2)突発性発疹(1)、急性鼻咽頭炎(1)※
ライノ B		1			扁桃炎(1)
ライノ C		2			クループ気管支炎(1)、発疹症・急性上気道炎(1)
RS	2	3			肺炎(2)、気管支肺炎(1)、RSウイルス感染症(1)、急性鼻咽頭炎(1)※
コクサッキーB群 3		1			急性扁桃炎(1)
パルボ B19		2			発疹症・伝染性紅斑疑い(1)、伝染性紅斑疑い(1)
単純ヘルペス 1		1			ヘルペス歯肉口内炎(1)
ヒトヘルペス 6B		1			突発性発疹・無菌性髄膜炎・発疹症(1)
ヒトヘルペス 7		1			急性脳炎(1)※※
サイトメガロ	2				DIC(1)、不明・血球貪食症候群(1)
EB		1			急性脳炎(1)※※
ノロ GII.4	1	3			感染性胃腸炎(4)
サポ GI		1			感染性胃腸炎(1)
サポ GII		1			感染性胃腸炎(1)

※、※※重複感染

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 3 週 1 月 13 日 ~ 19 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	771 (14.02)	168 (12.00)	178 (12.71)	111 (10.09)	243 (24.30)	11 (5.50)	60 (15.00)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	13 (0.38)	1 (0.11)	2 (0.22)	4 (0.57)	5 (0.83)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	6 (0.18)	1 (0.11)	1 (0.11)		3 (0.50)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	42 (1.24)	9 (1.00)	1 (0.11)	11 (1.57)	18 (3.00)	3 (3.00)		
感染性胃腸炎	225 (6.62)	69 (7.67)	64 (7.11)	30 (4.29)	52 (8.67)	2 (2.00)	8 (4.00)	
水痘	7 (0.21)		5 (0.56)	1 (0.14)			1 (0.50)	
手足口病	2 (0.06)	2 (0.22)						
伝染性紅斑	26 (0.76)	14 (1.56)	8 (0.89)	1 (0.14)	2 (0.33)		1 (0.50)	
突発性発しん	9 (0.26)	1 (0.11)	2 (0.22)	6 (0.86)				
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)			1 (0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
マイコプラズマ肺炎	5 (0.83)				5 (5.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核9件(奈良市2、郡山4、中和2、内吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(中和1)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1) 後天性免疫不全症候群1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 破傷風1件(奈良市1)

❖ 第3週のトピックス ❖

新型コロナウイルスに関連した肺炎の患者の発生について(厚生労働省)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

◆国民の皆様へのメッセージ

○新型コロナウイルス関連肺炎に関するWHOや国立感染症研究所のリスク評価によると、現時点では本感染症は、家族間などの限定的なヒトからヒトへの感染の可能性が否定できない事例が報告されているものの、持続的なヒトからヒトへの感染の明らかな証拠はありません。
 風邪やインフルエンザが多い時期であることを踏まえて、咳エチケットや手洗い等、通常の感染対策を行うことが重要です。

○武漢市から帰国・入国される方におかれましては、咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどし、事前に医療機関に連絡した上で、受診していただきますよう御協力をよろしくお願いいたします。
 また、医療機関の受診にあつては、武漢市滞在歴があることを事前に申し出てください。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

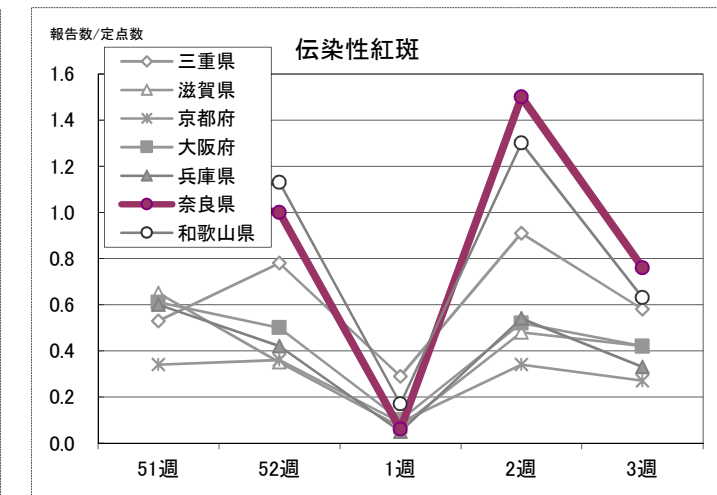
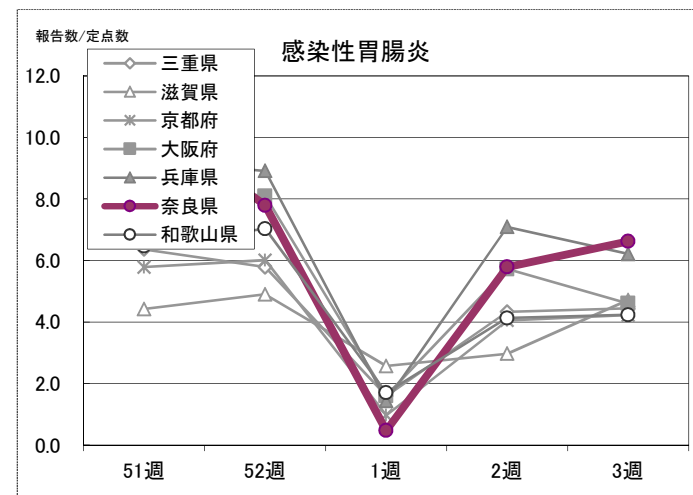
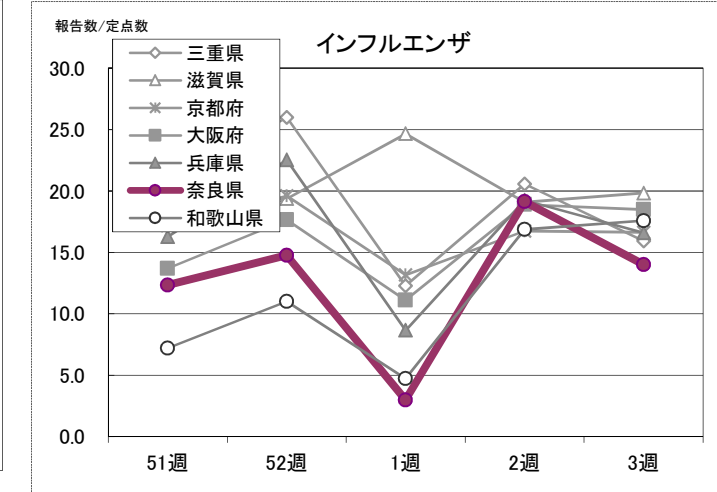
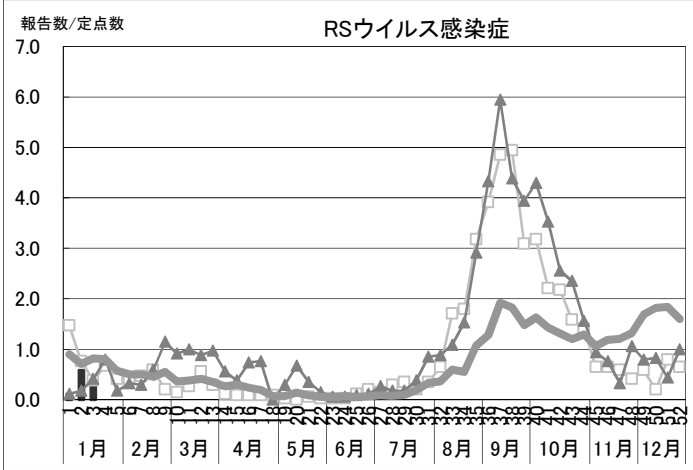
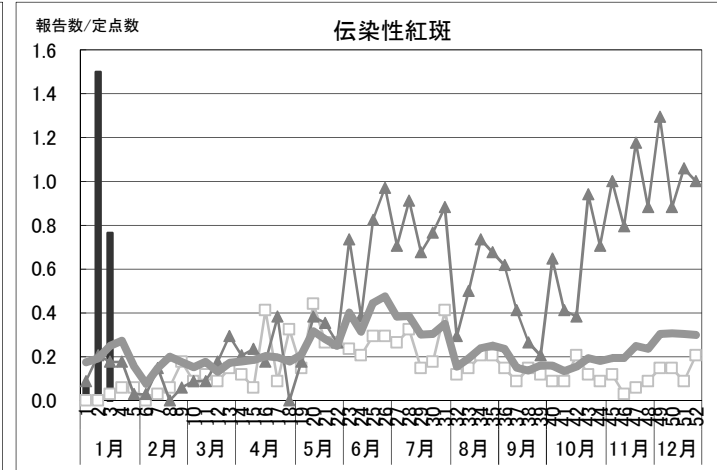
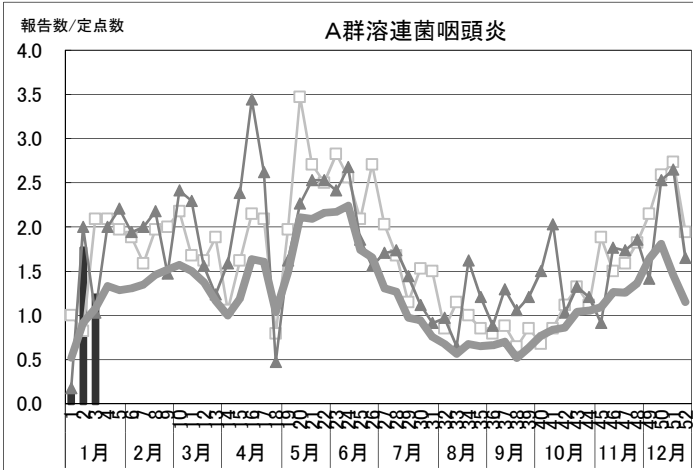
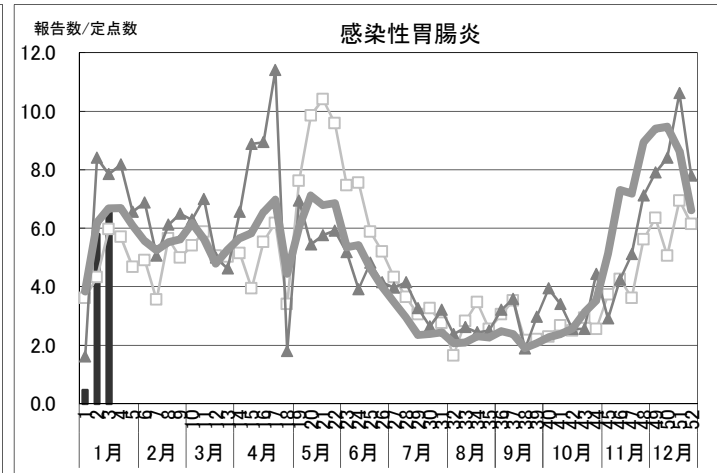
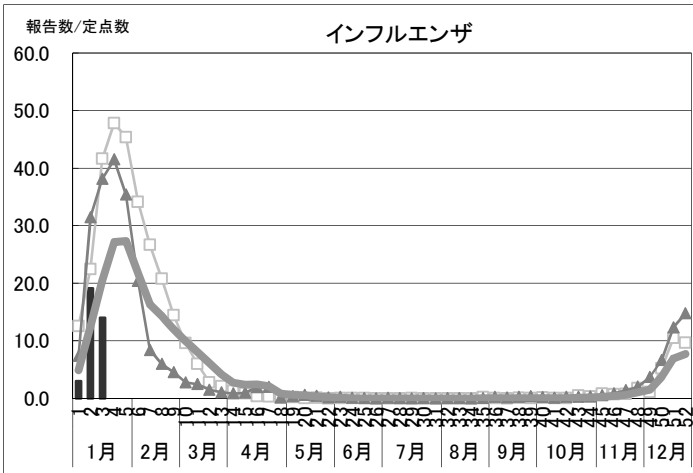
上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男		1	3	21	22	20	20	29	15	19	21	13	63	23	16	25	24	18	6	7	3	369	985
	女		1	4	14	7	12	30	15	29	22	23	18	63	24	21	31	38	23	18	6	3	402	1003
RSウイルス感染症	男			1	4	3		1															9	25
	女			1	2	1																		4
咽頭結膜熱	男			1					1														2	10
	女			1							1													4
A群溶連菌咽頭炎	男					5	4	3		3	1	1	3	2									23	56
	女				4	1	3	4			1	2		2									19	50
感染性胃腸炎	男			7	27	14	12	4	6	7	3	3	1	13	4	18							119	243
	女			7	20	10	9	13	6	1	7	1		4	9	19							106	195
水痘	男						1																2	13
	女																						5	11
手足口病	男				2																		2	5
	女																							3
伝染性紅斑	男						1	6	2	2	1	1	1										14	44
	女						1	1	2	2	1	3	1	1									12	35
突発性発しん	男				2	1																	4	6
	女			1	2	1	1		1														5	9
ヘルパンギーナ	男																							
流行性耳下腺炎	男																							
流行性耳下腺炎	女																							1
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							1
流行性角結膜炎	男															1								2
	女																							1
細菌性髄膜炎	男																							
	女																							1
無菌性髄膜炎	男																							
	女																							1
マイコプラズマ肺炎	男				2	1																		3
	女				1	1																		2
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
	女																							

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ R2 ▲ R1 □ H30 〰 過去10年平均



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 12 月

	北部		中部		南部		上段：報告数														合計	累計				
	奈良県	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野	(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数																		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	0	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
性器クラミジア感染症	19 (1.73)	2 (0.67)	7 (2.33)		10 (3.33)	男							3		2	1	2						8	88
							女					1		6		2		2							11	94
性器ヘルペス	4 (0.36)	1 (0.33)	1 (0.33)		2 (0.67)	男							1			1	1						4	10
							女															1			1	48
尖圭コンジローマ	2 (0.18)		1 (0.33)		1 (0.33)	男										1							1	9
							女							1											1	23
淋菌感染症	4 (0.36)		3 (1.00)		1 (0.33)	男									2								2	39
							女								1		1								2	8
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	31 (5.17)	7 (7.00)	5 (2.50)	12 (12.00)	6 (6.00)	...	1 (1.00)	男	1	1		1						1	2			1	1	1	19	28
							女																		3	180
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2 (0.33)		2 (1.00)			男															1		1	23
							女											1							1	20
薬剤耐性緑膿菌感染症						男																		3
							女																			1

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

